

自然

奥只見湖の逸話

福島県と新潟県の境に通称銀山湖と呼ばれる景勝地がある。山深いこの地は、都会の雰囲気とは一線を画し、山々に抱かれて今日に静かさを保ち続けている。

この地を訪れる人は、春秋の景色の鑑賞もさることながら狙いはこの湖の魚である。溪流以外で自然のイワナ、サクラマスの釣れる釣り場は、多くないからである。この湖にイワナやマスが多く棲息している理由は、この地は只見川の源流にあたり、それがダムによつ堰き止められたためである。また、魚影が濃いのは、この地帯が豪雪地帯であることと無関係ではない。

春の雪解け水は奔流となって湖に流れ込み、この水には腐葉土が混じっていて栄養が豊富なのである。そして、雪解けの春陽は植物プランクトンを多量に発生させる。それが小魚のワカサギやウグイ類を成長させ、イワナやマスはそれを餌として巨大魚に成長するのである。釣り宿の無数の魚拓や写真は、湖川魚としては信じられないような大きな魚体を留^{とど}めている。

この秘境に行くためには、早春には一本の道しかない。しかし、

二十三キロに及ぶ隧道すいどうを抜けると天地が一挙かいびやくに開闢し、そこには巨魚という恋人が待っている。私の目当てはもちろん魚なのであるが、懐かしさは釣り宿のおばさんにもある。初めてお世話になった頃、この人は鄙ひなには稀な美人として釣り仲間に人気があった。話し言葉に訛りもなく品のよさは、良家のお嬢さんのように思えたのである。

三食に出される料理も美味しく気に入っていた。私は年に一、二回しかこの宿にお世話になることはなく、立ち入った話をする機会もなかったのであるが、近年になって偶然このおばさんの正体が分かった。もちろん、狸やお化けの話ではない。

かつて、我々が聞いた〓東京生まれで、学生時代にこの宿のご主人と出会い、春の雪が残る新緑の頃ここに案内され、こんな素晴らしいところに住みたいと景観に参って結婚したが、冬になって熊の穴籠ごもりのような厳しい生活を体験するに及んで後悔したが、時すでに遅く長男が生まれた。〓ところが、このありそうな話は、すべて、おばさんの空想物語だったのであった。昨年、恒例になっている初夏の釣行でお世話になった時のおばさんの話である。〓私はこの銀山湖で生まれた生粋の越後っ子です。生家は今はダムの底になっいるが、祖父は銀山で働き、父は川漁の名人でした。旅行でいろいろ

などころへ行きましたが、私にはここが一番心落ち着くところですよ。

|| この話には、この人の少女時代の未知への憧れをほのかに覗かせるものがあった。もともとこの宿は湖の船着場近くにあった。宿と名のつくものはダムサイトの「六方」を除いて、ここには二軒しかなく、これらの宿は古びてはいたが何となく釣り宿としての風情があった。ここに宿泊する客の大部分は釣り客なのだが、関越自動車道が出来てから東京からの客が多くなったという。

人間の願望は留まるところを知らない。ニキロほど西に入り込んだ湯の谷温泉の湯脈に通じると思われる場所に、二軒は転居したのである。宿は潇洒なログハウス造りで温泉付きとくれば言うことなしと思えた。しかし、便利が常に有利にはたらくとは限らない。釣り人にとっては釣り場が遠くなり、冬場に計算していたスキーのクロスカントリーコースにも思ったように客は集らなかった。現在は息子さんの代になって若いお嫁さんと二人で頑張っている。ここのお勧めは目の前で打ったそばを食べさせることである。これは絶品である。人のよさそうな若夫婦が、アイデアを考案して売り出せば湖岸にあった時以上に活気が出るに違いない。

それにしても、ご主人との出会いの話は、見事な創作であった。

でも、この作り話を責めることは出来ない。あの以前に聴いた話はまだぎらの嘘ではなく、この人がこの奥深い山の中で夢見ていた憧れを語ったものに違いないからである。

生きることにはある意味で闘いである。人間の世界以外でも銀山湖の食物連鎖は、プランクトンはワカサギに喰われ、ワカサギはイワナやサクラマスの恰好の餌になる。しかし、ここではマス科の類が頂点に立っているわけではない。実は鯉が頂点に立っているのである。鯉は雑食性で何でも食べる。とくにマス科の魚のタマゴを好んで食べるという。なるほど、鮠はやつりの餌に掛かる大鯉は丸々と太っていて栄養満点である。これは宿の主人の説を裏付けている。一般に鯉は珍重される魚であるが、増え過ぎると鯉も二流魚となることがわかった。なるほど、何年通い続けても鯉のアライも旨煮も食卓に並ぶことは無かったのである。

現在の宿が一流ではなく、三流であっても釣り人に愛され続け、永続することを願うばかりである。銀山湖は美しい景観の中に歴史も憧れも秘話も隠されていた。私は一連の食物連鎖のように、おばさんの話を、胸の裡に秘めて置くことにした。哀れにも勿体ないような話だったからである。